

年 組 名前

2020年11月11日付夕刊

問1: 「生物季節観測」とは、  
どんなことをするので  
しょうか。第1段落か  
らそのまま28字で抜き  
出し、はじめと終わり  
の3字ずつを書きまし  
ょう。

( ) ~ ( )

問2: 生物季節観測は、何年  
から始まったでしょ  
うか。

( ) 年

問3: 生物季節観測が縮小さ  
れた原因は、第何段落  
に書かれているでしょ  
うか。その段落番号を  
書きましよう。

第 ( ) 段落

1 気象庁は十日、花の開花  
やウグイスの初鳴きなどか  
ら季節の移ろいをとらえる  
「生物季節観測」を二〇二  
一は①アジサイの開花②イチ

## 気象庁の初鳴き・開花観測 桜など6種は継続

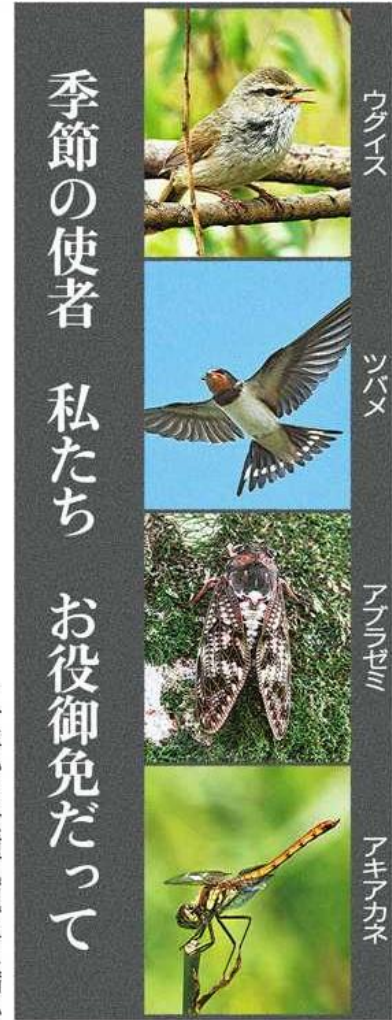
一年から六種九現象に縮小  
すると発表した。動物二十  
三種は全て廃止し、植物は  
桜の開花・満開などの一部  
を残す。

2 気象庁によると、残すの  
④ 廃止されるのは、動物で

ヨウの黄葉・落葉③ウメの  
開花④カエデの紅葉・落葉  
⑤桜の開花・満開⑥ススキ  
の開花。

3 気象台や測候所周辺の生  
態環境が変わり、標本木の  
確保や対象動物を見つける  
のが難しくなったのが原  
因。地球温暖化など気候の  
長期変化や季節変化を全国  
的に把握するのに適した種  
類・現象を選び、観測を継続  
する。生物季節観測は一九  
五三年に始まったという。

はウグイス、アブラセミ、  
ツクツクホウシの初鳴きの  
ほか、トカゲ、ツバメ、モ  
ンシロチヨウ、ニホンアマ  
ガエル、アキアカネの初見  
など。観測地点は動物ごと  
に異なり、ツクツクホウシ  
の初鳴きは最近まで名古  
屋、岐阜、長野などで観測  
していた。植物はチューリ  
ップ、タンポポ、モモ、リ  
ンゴ、テッポウユリの開花  
など。



季節の使者 私たち お役御免だつて

ウグイス  
ツバメ  
アブラセミ  
アキアカネ